

発行所

氷川神社社務所

日本唯一
気象神社

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南4-44-19

電話 03-3314-4147

FAX 03-3315-0034

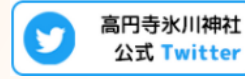
氷川神社
公式HP



気象神社
公式HP



気象神社



晩秋を迎えた気象神社

コロナ第5波は今夏に最盛期を迎えましたが、秋に入り急速に感染者数が激減となりました。年始からは緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令が繰り返され、なかなか先が見えない状況が続きましたが、9月末で緊急事態宣言は全面解除、また東京都では飲食店のリバンド防止措置も10月末で完全解除となりました。10月1日からは人も増えてきて徐々にですが高円寺の町もコロナ前のような活気が戻りつつあります。感染者数は今年最少レベルを維持しつつありますが、減少した原因が明らかにならない状況では引き続き基本的に感染対策を徹底的に施して参拝者迎えていきたいと思っております。状況が好転しようと思化しようと思、参拝者が気持ちよくお越しになれるように日々の清掃、整備を地道に確実に進めていきます。今後とも宜しくお願い申し上げます。



秋になり日の入りの時間が早くなってきたので15時以降は気象神社をライトアップしています

気象予報士試験に合格、気象予報士に登録されました (禰宜・紺谷大進)

気象予報士登録証



紺谷さんに気象予報士に合格するまでのことを聞きました

Q1 気象予報士を目指したきっかけは？

昨年4月中旬に「高円寺を気象の聖地にする」という夢を実現するために、高円寺に気象予報士の講座教室を開講された中島俊夫さんが神社にお越しになりご縁を戴きました。また一回目の緊急事態宣言が発出されてから神社を閉めたり、時短受付となり、時間が作れるようになりました。そこで松井宮司から「気象神社の神職が気象予報士になれば面白いのでは？」という一言で一発発起しました。

Q2 どのように勉強しましたか？

まず中島俊夫さんに相談したところ、的確なアドバイスを戴き、すぐに「夢☆カフェ」に通学することを決めました。気象予報士試験は「一般知識(熱力学や大気の運動などの物理、気象法規など)」「専門知識(天気予報ができる仕組み、気象災害、気象注意報・警報など)」「実技試験(各種資料を基に記述式の問題を解答していく)」の3科目があります。基本的には中島俊夫さん著書の教科書や夢☆カフェの模擬試験、本試験過去問を何度も何度も繰り返ししました。ときには「温帯低気圧」「台風」「梅雨前線」などのレポートも作成しました。

Q3 どれくらい勉強しましたか？

昨年6月1日(気象祭)に勉強開始、今年8月22日の試験までの約1年2か月で気づけば約1900時間の勉強時間を積み重ねることができました。基本的に淡々と毎日すべきことを地道に実行しました。



高南宝扇会から合格祝いに胡蝶蘭を戴きました



Q4 合格までの道のりは？

気象予報士試験は毎年1月と8月に年2回あります。当方の場合は令和2年6月1日に勉強開始しましたが、令和2年8月(第54回試験)で「一般知識」「専門知識」に合格して、令和3年1月(第55回試験)で実技試験に不合格(一般知識・専門知識の試験は合格後1年間は免除されます)で、令和3年8月(第56回試験)で実技試験に合格することができました。合格できた理由は特になく、本当にたまたまです。ただ日々心掛けたことは常に神社を清掃する、ゴミを積極的に見つけて拾う、トイレや水回りの掃除を進んで行うなどでした。これにより「流れ」がよくなり「運」を拾うことができたと思っています。あとは謙虚に感謝の気持ちを常に持つことが大事だと思います。

Q5 勉強するうえで大変だったことは？

結果的には比較的短期間で合格できましたが、本当にたまたまです。それほどこの気象予報士試験は簡単ではなく、特に文系出身の当方は特に物理分野は苦勞しました。また気象法規や専門知識では膨大な暗記が求められますので、気が抜けませんでした。また最も難しい実技試験は本当に本当に・・・難しかったです。試験時間が75分と短く、この時間内で完答することはかなり難関です。ちょっとでも考えてると完答できません。とにかく理解を深めて、経験を積んで、問題読み取りでは出題者の意図を汲み取り、瞬間的に反応して手を動かして記述していないと到底合格することはできません。

Q6 今後のことは？

自然体でいきます。気象予報士は全国に1万人、神職は全国に約2万人程度います。しかし気象神社の神職が気象予報士になることは日本唯一です。このことで何か面白いことが起きればいいと思います。気象神社での天気予報発表、次の気象予報士の卵の皆さんに気象学を教える、などがありますが、まずは中島俊夫さんの「高円寺を気象の聖地にする」という夢のお手伝いをできればと思います。気象神社の神様である「八意思兼命」様、関係者の皆様に感謝しつつ、謙虚に地道に頑張っていきます。 2

気象神社にとてもうれしいお知らせが飛び込んできました。氷川神社・気象神社の禰宜の紺谷大進さんが第56回気象予報士試験に合格して、令和3年10月14日付けで正式に気象庁長官から気象予報士の登録通知書を受領しました。

今回の第56回気象予報士試験の合格者数は1994年の気象予報士試験開始以来最も少なく、合格率も近年では最も低い水準の4.1%でした。

「気象神社の神職が気象予報士になれたらとても面白いのでは？」と、松井宮司のアイデアから昨年6月1日の気象祭(気象記念日)に勉強を開始してからは「高円寺を気象の聖地」という夢を実現するために高円寺に気象予報士の講座教室を開講した「夢☆カフェ」の中島俊夫さんを始め、多くの仲間、同志のご縁を戴きながら、また助けられながら乗り越えることができました。これまでも携わって戴いた全ての皆様に感謝申し上げます。

「夢☆カフェ」代表 中島俊夫さん(気象予報士)

中島俊夫さんからのおことば

紺谷大進さん、第56回気象予報士試験、合格本当におめでとうございます。紺谷大進さんご自身に厳しく、決めたことをやり遂げる集中力が凄いと感心しました。毎日、夜遅く(明け方?)まで自習を積み上げ、毎週2回の個人授業で渡した宿題や資料は山のようにでした。

私の役目は勉強の方向性が間違っていないかを確認して、その道を修正するくらいでした。合格された後も勉強を続けると聞き、その姿勢が素晴らしいと思います。今後もこのご縁を大切に、松井宮司さん、紺谷大進さんをはじめ、高円寺の関係者の方々と協力をしながら、気象神社で天気予報発表、気象予報士の卵の育成、そして高円寺を気象の聖地にするために努力をします。改めまして、紺谷大進さん、本当におめでとうございます！

中島俊夫さんは「高円寺を気象の聖地にする」という夢を実現するために、昨春、高円寺(パル商店街)に気象予報士試験の講座教室を開講されました。開講直後にコロナ感染が拡大となり、緊急事態宣言も発出されたため、現在に至るまで個人授業が中心ですが、昨年には気象神社(会議室)での実技試験通学講座を実現することができました。その後は今春、今秋と開講することができました。気象神社は中島俊夫さんの夢の実現を少しでもお手伝いさせて戴ければと思います。

～夢☆カフェ～

代表者：中島俊夫(なかじまとしお)
所在地：高円寺南3-46-9
プラザU402号
(パル商店街内)
☎：080-3555-9364
e-mail：
kishou_katekyo@yahoo.co.jp



公式サイト：
「夢☆カフェ 高円寺」で検索ください

今年から授与を開始した「気象予報士合格守り」

中島さん著書「よくわかる気象学」に出てくるキャラクターの学君(まなぶくん)

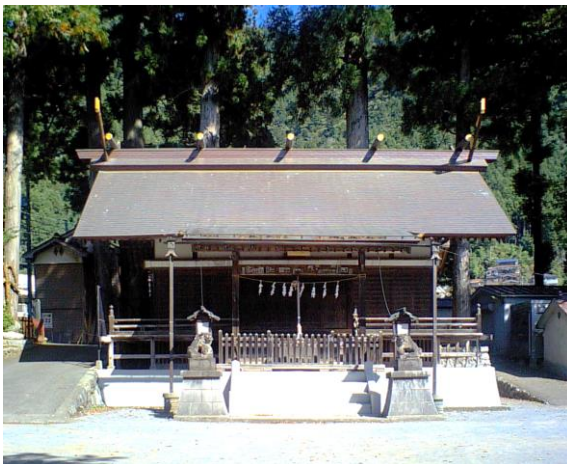


通学講座の会場となった社務所内の様子
昔の寺小屋のようなイメージが再現できました

合格後に中島俊夫さんと気象神社で記念撮影(右)中島俊夫さん

奥氷川神社

奥氷川神社は東京都西多摩郡多摩町にある神社です。右記の武蔵一宮の氷川神社と中氷川神社(次回紹介予定)とともに「武蔵三氷川」と呼ばれ、地理的に一直線に並んで本社・中社・奥社という関係になっているといわれています。



鎌倉時代に植えられたという伝説の神木で都内最大の杉の大木です

山々に囲まれて厳かな雰囲気のある拝殿

住所：東京都西多摩郡奥多摩町氷川185

氷川神社は北海道から鹿児島まで全国に約280社ありますが、特に武蔵国(現在の埼玉県、東京都)の荒川流域に集中しています。氷川神社の本社は埼玉県さいたま市の「武蔵一宮 氷川神社(埼玉県さいたま市大宮区)です。当社も多くの氷川神社の中の一社として他の氷川神社の由緒を理解したり、見聞を広げるために今秋から各地の氷川神社を参拝しています。これからは参拝した氷川神社を不定期ですが紹介していきます。今月は「奥氷川神社」を紹介させていただきます。

奥氷川神社(武蔵三氷川)

を参拝しました

七五三詣のご案内

年齢	性別	数え歳	満年齢
3歳	男児 女児	平成31年・ 令和元生まれ	平成30年生まれ
5歳	男児	平成29年生まれ	平成28年生まれ
7歳	女児	平成27年生まれ	平成26年生まれ



玉串料(祈祷料)は
5,000円~です。

七五三でのご祈祷の様子
(コロナ前ゆえマスク着用はしていません)



【氷川神社】

- ・太陽イメージの三つ巴
- ・新嘗祭の稲と七五三の女の子の着物柄のはんこ

【気象神社】

- ・新嘗祭の稲と七五三の男の子の着物柄のはんこ
 - ・今月のお天気のはんこは天照大神さまをイメージした太陽のはんこ
- ※公式サイトに過去の御朱印を掲載していますので、ご覧ください。

大切なお子様の健やかな成長を祈念する七五三詣の時期になりました。おめでたい日を迎えるからこそ、家族の皆様で素晴らしい一日にしてあげてほしいと思います。氷川神社でも七五三詣を承っておりますので、お気軽にお問い合わせ願います。皆様のご来臨をお待ち申し上げます。

祝
七五三詣

お知らせ



令和3年11月の御朱印



今月の御朱印

◆「モヤモヤさまあ〜ず2」に
氷川神社・気象神社が登場予定

今月の盆栽

11月20日(土)か27日(土)
テレビ東京「モヤモヤさまあ〜ず2
(23時00分〜23時25分)」に
氷川神社・気象神社が登場予定です。
お時間があれば、ご覧ください。
※放送予定日や放送内容が変更になる可能性
もあります。



ロケ終了後にさまあ〜ずのお二人と田中瞳アナと記念撮影

◆ご祈祷のご案内

氷川神社では各種祈祷を承っておりますので、お気軽に神社までお問い合わせ下さい。

コロナ感染防止対策の為、マスク着用、適切な間隔の確保、消毒や換気を徹底しますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

◆社報「ひかわ」

147号(2018年7月号)から現在の様式になりましたが、過去の社報をお求めになりたい方はお気軽に神社までお問い合わせ下さい。(147号)が対象となります。

編集後記

ひかわ188号をお送りしました。10月下旬から急速に冷え込みが強くなってきましたが、日中は暖かくなる日もあり寒暖差疲労に気をつけたいと思います。10月からは明らかに人出は増えて神社への参拝者も以前のように戻ってきました。ただ状況が好転、悪化しようが、地道に自分たちができることを確実にこなしていくことが大事だと考えております。今後とも宜しくお願い申し上げます。



氏子地域の盆栽屋ラビア
デッソ様が毎月盆栽を神社に届けてくれます。素敵な盆栽を毎月紹介していきます。

